

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393900085
事業所名	グループホームゆう&あい

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 管理者が地元の出身である事から自然体で地域行事に参加し、野菜の差し入れや近隣の畑の収穫に参加する等、盛んな交流がある。 全国的に有名な「はだか祭」のしめ縄作りの地域であり、はだか男たちの立ち寄り所になっている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 市の高齢介護課・総代区长・民生委員・家族・管理者をメンバー構成とし、運営推進会議を年6回開いている。 会議前にホーム行事（うどん作り・回想法等）を利用者と共に行い、地域の理解を深める努力をしている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営推進会議には毎月、市の高齢介護課の職員が参加しており、ホームの実情は適時に伝わっている。 市からの発信である「医療と介護連携」や研修会に参加し、相互の協力関係は築かれている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族アンケートでは「細かい所に良く気がつく」、「職員の笑顔が利用者に安心感を与えている」等、好評を得ている。 「家族が連れて行けない昔の家に連れて行ってほしい」との要望に応じて叶えた事例がある。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	-	-	○	○				